

目次
CONTENTS

- 2 まちかどウォッチング
- 4 特集
生涯現役！ 地域に貢献！
～対馬市シルバー人材センター～
- 8 市役所インフォメーション
令和3年対馬市成人式を開催します
ロタウイルスワクチンが定期接種になりました 他
- 14 わがまち再発見 -対馬歴史人物伝-
半井 桃水
あんにょん!韓国語
韓国人は‘皆’^{バブ}抜きでは会話が
できない?
- 15 島おこし協働隊活動レポート
新隊員の紹介
たすけあい通信
「雞知んもんかたらんね会」の取り組み
- 16 年金コーナー
国民年金保険料は全額が
社会保険料控除の対象です!
対馬市消費生活相談所だより
突然、アダルトサイトで「登録完了」に
なった!
- 17 図書Navi
- 18 情報BOX
- 21 対馬市福岡事務所レポート
今月の対馬応援隊「山田 努志」さん
学校給食からこんにちは!!
魚の香味ソース
- 22 数字で見る対馬市・おくやみ・市長の動き
- 23 特別診療案内

まちかどウォッチング

対馬をもっと深く知りたい
「対馬グローバル大学」開校

9/5



教 養や専門性を高める機会を市民、対馬出身者、対馬ファン等に提供する「対馬グローバル大学」の開校式が行われました。当日は、台風第10号の影響によりオンラインでの開催となりましたが、123人の受講生のうち47人が参加し、(株)対馬地球大学の平山美登さんと東京大学前期教養学部2年の朝鍋遙さん(厳原中出身)が受講生を代表して挨拶を行いました。今年度は、約60のWeb講義や6つのオンラインゼミ等の講義を開催します。

「ツシマウラボシジミ」を
守ろう

9/12



対 馬高校ユネスコスクール・科学部の生徒8人が、絶滅が危惧されているウラボシジミを守ろうと、学校で育てたケヤブハギやヌスビトハギなど約120株を植栽しました。作業中には、ウラボシジミのサナギや卵が見つかり、また、1匹の成虫が飛び回る姿も確認されました。同部は、これからもツシマウラボシジミの生息環境復元を目的として保護活動に取り組む予定です。

ツシマウラボシジミは、対馬市の天然記念物であり、体長は約1センチ、羽裏側は白色で黒い円紋が特徴的なチョウです。かつては、対馬北部に広く分布していましたが、エサとなる野草がシカの食害を受けるなどしたため、国内で最も絶滅が危惧されるチョウとなっています。



台風第9号、第10号が対馬を直撃 9/3・7

写真左上 久田道臨港道路厳原久田線
写真左下 厳原町漁協の浮き桟橋の連絡橋
写真右上 美津島グリーンパーク屋外ステージ
写真右下 久田中学校体育館



9月に入り、対馬に台風第9号、第10号が立て続けに襲来し猛威を振りました。第9号では、厳原で最大瞬間風速46.2mを記録。久田中学校体育館の屋根が飛散するなど、対馬全域に強風による被害をもたらしました。また大潮と重なったため潮位があがり、厳原町久田道の臨港道路厳原久田線の歩道が冠水し損壊、厳原町漁協の浮き桟橋の連絡橋が海中に沈むなどの被害が発生しました。第10号では、上対馬町鰐浦で観測史上最大となる最大瞬間風速48.9mを記録。美津島グリーンパークでは、ひおうぎ貝をイメージした屋外ステージの屋根が崩壊するなどの被害が発生しました。なお、台風被害に係る復旧費として、令和2年度対馬市一般会計補正予算（第9号）が第3回対馬市議会定例会で議決されました。

「舟グロー奉納」6年ぶりの復活 9/17



和 多都美神社古式大祭が豊玉町仁位地区で執り行われました。当日は、大粒の雨が降る中、また新型コロナウイルス感染症の影響から規模を縮小しての開催となりましたが、地域の高齢化や過疎化を受けて休止していた舟グローの奉納が6年ぶりに行われ、豊玉高校の生徒達が声を合わせながら櫓をこぎました。その後、豊玉小学校5・6年の児童達が「卯麦の盆踊り」を奉納しました。

交通事故死ゼロを目指して 9/18



秋 の全国交通安全運動に併せて、対馬南警察署内で優良ドライバー表彰が行われました。この日出席した1団体と4人に森田明彦対馬南警察署長より賞状が手渡されました。また同日、交通安全を祈願して厳原八幡宮神社で祈願祭が行われ、祝詞が唱えられた後、玉串を奉奠し交通安全を祈願しました。